

済生会だより

～まえばし～

社会福祉法人 群馬県済生会前橋病院
〒371-0821 群馬県前橋市上新田町 564-1
TEL.027-252-6011 FAX.027-253-0390
http://www.maebashi.saiseikai.or.jp



写真がご趣味の患者さん、ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。



～群馬県済生会前橋病院の理念と基本方針～

理念 愛と希望

基本方針

- 一、私たちは、患者さんに公正な医療を提供します。
- 一、私たちは、患者さんの人格・意志を尊重します。
- 一、私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します。
- 一、私たちは、地域社会の要望に対応した医療・福祉の充実をはかります。
- 一、私たちは、互いに信頼し、感謝する心で、仕事に取り組みます。

なつこらむ

シクラメンの花言葉は「内気」、「はにかみ」、「嫉妬」など。サクラソウ科、シクラメン属の多年草。花期は秋から春。日本で最も生産されている鉢植え植物のシクラメンは、今ではクリスマスやお正月の部屋を飾る最もポピュラーな花になっています。

でも病院へのお見舞いには適さないのでご注意ください(^_^)
(撮影者：新井利雄さん)



新年のごあいさつ

院長 西田 保二

新年明けましておめでとうございます。

2009年末に発表された「今年の漢字」は「新」でしたが、民主党新政権誕生、オバマ政権発足など社会は大きく動き、大きな期待と従来の常識が通用しない時代に向かっているのではないかという不安が交錯する一年でした。医療では新型インフルエンザ大流行が続いております。

こんな年の初めには、ゆったりと温泉でくつろぐなど気分転換が精神衛生、健康上よさそうです。

群馬の誇るものに、豊かな自然に囲まれた温泉保養地があります。日本には、古くから傷や病気の湯治療法がありますが、西洋医学でも、それが導入された明治初期には医学と温泉はかかわりが深く、オーストリア、ドイツでは温泉療法が大切な治療として行われていました。明治時代にはドイツ人医師ベルツ博士により草津、伊香保温泉など群馬の名湯が紹介、広められたことはご存知の方も多いと思います。その草津町の峠入り口には「歩み入る者に安らぎを、去りゆく人には幸せを」の言葉が刻まれています。これは、ドイツロマンチック街道で有名なローテンブルグ城門に刻印されたラテン語からとられています。かつて旅は危険でしたので、訪れる旅人の旅の無事を感謝し、これからの安全を願ったのです。医療に携わる者の心得とし

ても、大切なすばらしい言葉です。

ラテン語の旅人(hospes)は、ホテルや病院(ホスピタル)の語源といわれ、中世ヨーロッパでは休息を求める旅人の休憩場所や、病人の世話をする場所を「ホスピタル」と呼びました。さらに、旅人や病人を手厚くもてなすことを意味する「ホスピタリティ」、緩和ケアを意味する「ホスピス」も同じ言葉から生まれました。最近、ホテルや医療では、このホスピタリティという言葉をよく聞きます。病み悩める患者さんに、ホスピタリティの意味する、安心できる心地よさ、人間としての温かさ、優しさを持つことが医療では重要なのだと思います。ホスピタリティを理解して、患者さんとの相互信頼を築き共に歩む事こそが、患者さんも医療従事者も生きがい働きがいを得る出発点になります。

今後高齢化社会に向かい、訪れる患者さんに病院医療だけでは幸福、安心を得ることは難しく、治療後も心配なく社会に戻るためにも、医療連携を一層進め地域の医師、病院、介護施設など医療-福祉-行政が手をつなぎ、人生という長旅を満足し安心して歩むための地域社会の環境を作る努力をしなければなりません。

この一年がよい年であることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。



露(ふき)

医療情報技師とは

平成13年、厚生労働省が国の医療の将来には医療の情報化が重要であるという政府方針のもと、①情報提供 ②医療の質、安全性の向上 ③医療の効率化をその目的として、電子カルテシステムなどの普及に取り組んでまいりました。

医療IT業務を担うにはITに精通しているだけでなく医療のことを十分に理解している必要があるということで誕生したのが日本医療情報学会の認定する『医療情報技師』という資格です。

「情報処理技術」、「医療・情報」および「医療情報システム」の3つの分野の知識と技能を求められており、現在当院には3名（医療情報システム担当者2名、検査技師1名）がその資格を取得しています。2009年の時点で、県内の病院・企業に約60名の医療情報技師が勤務しているようです。

医療情報技師は、医療情報システムの企画・開発および運用管理・保守をその役割としています。病院側と各メーカーとの調整も重要な仕事です。システムに詳しくない医療現場の要求、病院業務に詳しくないメーカー担当者の意見、それぞれの意見をまとめ上げて総合的な病院情報システム構築のために調整を図ることはとても重要です。

また、当院では広報・情報室の2名の医

療情報技師が病院全体の医療情報システムの運用管理をしています。病院全体あるいは、部門ごとに数多くのシステムが存在するため、常に全てを最良の状態に管理するのは大変な労力を伴います。そのため各部門の職員にも協力してもらい円滑な運用を保っています。特に検査システムについては、この資格を持つ技師にかなりの部分の面倒を見てもらっており大変助かっています。

病院にはたくさんの職種・業務があり、日々勉強といった感じです。私たちが医療情報技師の知識を生かし、医療情報システムをしっかりと運用管理し、さらに良いものを目指すことで、より良い医療を提供することの一助になればと日々努力しています。



凍えるサーバールームにて



当院広報誌が 優秀賞を いただきました

株式会社日本医療企画の発行する『最新 医療経営 Phase3』誌1月号の特集『広報誌の祭典2009』において、130点の応募作品の中から、当前橋病院の広報誌（本誌）が

優秀20点に選ばれました。

花の写真の提供など、患者さんが広報誌作りに参加していること、地域のために尽力している人のインタビュー掲載など、地域に密着した病院づくり、広報誌作りが評価されたとのこと。

これからも地域の皆さまに愛される病院であり続けたいと考えています。（編）

『楽しみながら 改善活動』



透析センターサークル

このたびQCサークル群馬地区の推薦を受け、全国誌月刊『QCサークル』誌の『サークル・職場探訪』のコーナーに、当院の透析センターのQCサークルの記事が掲載されました。透析センターのサークルは、院内大会において何度も優秀賞を獲得している実力のあるサークルですが、何よりQCサークル活動に意欲的に取り組んでいること、またメンバーが改善活動を本当に楽しんでやっていることが特徴です。

これからも、透析センターのみなさん、院内のサークルのけん引役となり、改善活動を盛り上げてください。



すべては、患者さんのために

～私たちは、医療の質改善に
取り組んでいます～

当院では継続して医療の質改善を図るため、本年も『QCサークル活動』に取り組みました。その取り組みの質は、年を追うごとに確実に向上しており、患者さんの満足度向上、医療安全の確保に貢献していると自負しています。

『院内の発表大会で頑張りました』

7月4日土曜日の午後、本年の院内発表大会を開催いたしました。全19サークルが、半年間多忙な仕事の合間に会合を重ね、工夫した改善活動を発表いたしました。当日は、院外からもベテランの審査員をお招きし、質の高い採点と講評をしていただきました。院内外の審査員の採点と、参加者の投票を加え、厳正な審査の結果、4回目となる本大会で、優秀賞を獲得したのは、次の6サークルとなりました。

★『最優秀賞』

4階事務室
余分3兄弟ボクメツ隊
サークル

【テーマ】

院内におけるプリンター使用方法の統一



4階事務室QCメンバー

★『ギブミーマネー賞』

外来診療室 カウガールズサークル

【テーマ】外来におけるコストの取り忘れを防ぐ取り組み

★『ジャスト イン タイム賞』

リハビリテーション科 モー待たせません!!サークル

【テーマ】リハビリ室における患者さんの待ち時間を短縮する！

★『ベストコストカット賞』

手術・中央材料室 倏約請負人サークル

【テーマ】手術室における消耗品の無駄を斬る

★『ベスト連携賞』

循・心病棟 Yes We Canサークル

【テーマ】心カテ入院における地域連携の確立に向けて

★『特別奨励賞』*

薬局 開運 なんでも鑑別団サークル

【テーマ】薬局における持参薬鑑別の効率化



病院の忘年会での表彰の様子

『院外でも高い評価を受けました』

QCサークル群馬地区の大会で

9月30日に開催されたQCサークル群馬地区秋季総合大会に出場において、外科病棟「カル〜テル・マキ」サークルは、見事大会賞を受賞いたしました。

この大会には、当院も2007年から毎回2サークルずつ出場しておりましたが、今回外科病棟サークルが初めて『大会賞』を受賞しました。

大会賞とは、出場20サークルの中で、優秀と認められたサークルに与えられるもので（今回は7サークル）、春秋の大会で大会賞に選ばれたサークルが県代表を決める『表彰大会』に出場する権利が与えられます。

外科病棟サークルは、表彰大会では県代表には及びませんでした。活動開始4年目で『大会賞』を受賞したことは、サークルメンバーとしても、病院としても、大きな勇気を与えられ、今後の活動に取り組む原動力となりそうです。

医療機関の全国大会で

10月3日に大阪で開催された、第11回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 大阪において、当院から2サークルが発表を行い、4階事務室「余分3兄弟ボクメツ隊」サークルが、優秀賞を受賞いたしました。過去最多の106サークルが参加したこの大会で、優秀賞20サークルの栄誉に選ばれました。

他の受賞サークルは、QCサークル活動はもとより、医療の質の高さでも全国的に名だたる病院ばかりで、昨年のOPE室サークルに引き続き2年連続でこの賞を受賞できたことは、受賞サークルはもとより、他の職員にも自分たちの取り組みが評価されたことに対する満足感と自信を得ることができました。

◎4階事務室サークルは、院内最優秀賞と合わせて2つの栄誉に輝きました。

※特別奨励賞…優秀、及び最優秀サークルとは別に、病院長が特に病院に貢献したと認めたサークルに与えられる賞。

ケアマネジャーって？

皆さんケアマネジャー（介護支援専門員）ってご存知ですか？「名前はよく聞けれど…」「何をやる仕事かまではなかなかわからない…」なんて声をよく聞きます。ケアマネジャーの仕事について簡単に説明させていただきます。ケアマネジャーとは介護保険制度の下で、要介護認定を受けた方がそれぞれの心身の状況などに応じて、適切に介護サービスが利用できるよう支援を行う専門職です。具体的には保健・医療・福祉従事者のうち、一定の実務経験があり都道府県の実施する試験に合格し実務研修を修了後、介護支援専門員名簿に登録された人です。

群馬県済生会では前橋病院に併設されている老人保健施設あずま荘内に『居宅介護支援事業所あずま荘』を設置しており、女性1名・男性2名のケアマネジャーが勤務しております。

要介護認定に関する業務

介護保険のサービスを受けるには市町村の要介護（支援）認定を受け、要支援1・2、要介護1～5までの認定を受ける必要があります。ケアマネジャーは、ご本人またはご家族の依頼を受け、要介護認定の申請代行を行っております。

ケアプラン（居宅介護サービス計画）に関する業務

在宅で介護サービスを利用する場合は、まずケアプラン（居宅介護サービス計画）

の作成が必要となります。ケアプランとはご本人の心身の状態や生活環境などを考慮し、これからの生活目標やサービスの種類・内容等を定めた計画です。ケアマネジャーがご自宅に訪問し、ご本人・ご家族の意向を聴きサービス事業者や行政・医療機関等様々な関係機関と連携を取りながらケアプランの作成を行っていきます。

要支援1・2と認定された方は、介護予防サービス計画に基づきサービスを利用することができます。介護予防サービス計画は、お住まいの各地域の地域包括支援センターが中心にプラン作成を致します。

（ケアプラン作成に関する費用は全額保険給付されるので自己負担はありません）

モニタリング（サービスの見直し）

ケアマネジャーはサービスが開始された後も各種サービス事業者との連絡調整や定期的な訪問を行い、利用者が安心してサービスが利用できるよう継続的にお手伝いをいたします。もし生活する上で新たな課題が出てきた場合にはケアプランの修正や見直しを随時行っていきます。

介護が必要となっても…

介護が必要となっても住み慣れた自宅で、自分らしく安心した生活が送れるよう利用者の立場にたっでご本人の気持ちに寄り添い、利用者一人ひとりにあったプランが作れるよう心がけています。介護のことでお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。



ケアマネジャー（左から 吉田豊久、野下笑子、小杉英寿）



アネモネ

『当院の診療をもっと知って
いただくために』

～連携充実への取り組み～

本年4月の『地域医療支援病院』認定をきっかけに、以前にもまして地域の医療機関との連携を充実させる活動を行ってまいりましたが、連携する登録医により深く当院の診療への取り組みを理解していただく目的で症例検討会を開催いたしました。

当院が現在取り組んでいることの説明や、実際の症例を元に診療の実績を報告し、当院が得意とする分野で連携することで患者さんに多くの利益を提供できると考えています。

今後もこのような活動を通じて、より一層患者さんに多くの情報や高い診療技術をタイムリーに提供できるよう取り組んでまいります。

【第3回症例検討会】

日時：平成22年2月23日(火) 19:00～20:30

※医療従事者向けの行事です。一般の方はご参加いただけません。

【開催報告】

2009年度 第1回症例検討会 9月28日(月) 19:00～

(症例検討) ①「DM地域連携パスの提案」
「フットケアについて」

済生会前橋病院

糖尿病療養指導士 斎藤看護師

②「DMに関連した整形外科的疾患」

済生会前橋病院

整形外科部長 後藤医師

※参加人数：登録医26名、院外薬剤師8名、職員50名
合計84名

2009年度 第2回症例検討会 11月24日(火) 19:00～

(症例検討) ①「虚血性心疾患の診断と治療」

～心臓CTからカテーテル治療まで～

済生会前橋病院

循環器内科部長 広井医師

②「慢性腎臓病(CKD)診療のポイント」

済生会前橋病院

腎臓内科部長 菅医師

※参加人数：登録医28名、院外薬剤師11名、職員50名
合計89名

Heart to Heart

地域をつなぐ

ハートtoハートリレー

◆地域の皆様をリレーでご紹介します。

今回は、阿部連合会長さんのご紹介で、小相木町自治会長、東地区青少年健全育成会会長の**小林電吉**さんにお話をお伺いしました。



(編集部)『東地区青少年健全育成会会長』とはどのようなお仕事でしょうか。

(小林会長)主に子供を守り育てるための活動・防犯活動・市と地域のパイプ役(各祭り・行事・ゴミ問題など)です。

(編集部)日ごろ東地区で行っている活動はどのようなものがありますか。

(小林会長)東青少年健全育成に関する行事の推進です。例えば「のびゆくこどものつどい」(親子3,000人程が参加)・他講演会の開催、冬・夏期休日中の児童安全確保のためのリーフレット作成、東地区全戸へ配布等「地域の子供は地域で育てる」を目標に取り組んでおります。また、子供たちの登下校時、通学路に立ち子供たちが安全に通れるように、挨拶をしながら見守っています。町としては現在老人クラブを含め約80名の参加者がおり、当番制で毎日活動しています。その他に、高齢者サロンを開催しています。地域の高齢者をお招きして、おしゃべり会の様な雰囲気でも参加してもらっています。

(編集部)子供が巻き添えになった痛ましい事件・事故がニュース等に取り上げられますが、会長さん

はどのようにお考えになっていますか？

(小林会長)子供は町の宝です。子供の事故が起きたら町全体が暗くなります。地域が一丸となって守り育てることが大事です。大人は子供にルールやマナーを教える手本でなければなりません。ですから時には他人の子であっても、厳しく叱る時もあります。

(編集部)10年以上活動を続けてこられた原動力はなんですか？

(小林会長)10年前、小学校の卒業式の数日前に行われる、感謝の集いへの招待を学校からいただきました。当初は辞退させていただいたのですが、3年目に、どうしても参加して欲しいと言われ、参加しました。その時、子供たちから感謝の手紙集(100人位の子供から)を頂きました。とっても嬉しかったです。この感謝状が私の原動力です。

小林会長さんは、10年前から毎朝欠かさず横断歩道に立ち、子供たちの安全を見守ってくださっています。子供たちや学校からも、「電吉さん」と慕われています。私たちが広報誌の回覧のお願いに車で伺った時も、旗を持ち「気をつけて帰って下さい」と笑顔で見送ってくださる、小林会長さんです。

前橋市青少年健全育成大会で、東地区の子供が市長賞や最優秀賞を受賞したことを、地域の自慢です！といいながら、とても喜んでいました。

これからも、お体に気をつけて、町の安全を見守ってください。

外来医師診療表

*午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です(診察開始は9時です)。
 *午後の特特殊外来は完全予約制です。
 *休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4土曜日です。
 *セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室(027-252-1751)までご連絡ください。
 *総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前的一般外来

	内 科			循環器内科		外 科	小児科	整形外科	眼 科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00~10:30 10:30~12:00	一 般	一 般	睡眠障害外来						
月	高橋	福田	佐倉【血】・菅【腎】	池田		西田 藍原	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	後藤 長谷川	榎 石原(美)	鈴木 【群大教授】
火	佐倉	平松	樋口【消】・河合【腎】 神田【消】	福田 広井		細内 平井	大島【一般】	中島 武智	岸【群大教授】 石原(美)	
水	池田	山下	樋口【消】・吉永【消】	福田 宮崎		西田 平山	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	中島 増田	石原(美)	
木	田原	初見	家崎【消】・高田【血】 平松【腎】・久田【呼】	福田 池田		細内 持田	大島【一般】	長谷川・武智 白倉【群大教授】 リハビリ【第1,3】	石原(美)	
金	吉永	家崎	初見【血】・矢田【消】	池田【第1,2,3】 福田【第4,5】	福田 【第1,2,3】	細内 持田	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	後藤 増田	石原(美)	
土	交替制	交替制	星野【血】・交替制 内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3,5】岡山	福田 池田		乳腺外来 【第3】尾嶋 交替制	第1:大島【一般】 第3:鈴木【尊】【循】 第5:下山【循】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・増田 第5:後藤・長谷川	群大	

午後の特特殊外来

	内 科・循環器内科・心臓血管外科	小 児 科
月	心臓血管外科外来 内分泌外来	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器 鈴木【尊】
火	血液外来	喘息・アレルギー・慢性疾患 慢性外来 下山
水	心臓血管外科外来 ペースメーカー外来 内分泌外来 呼吸器外来	循環器 鈴木【尊】
木	肝臓外来 内分泌外来	乳児健診(第1,3) 予防接種 慢性外来 下山
金	腎臓外来 呼吸器外来	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器 鈴木【尊】

お問い合わせ

代表番号 ☎027-252-6011

患者さんへ

- さわやか検診のお問い合わせ
医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101
- 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959(直通)

医療機関様

- 初診(診察・検査・入院等)のご紹介
地域連携室 ☎027-252-1751(直通)
- CT・MRIのご予約
放射線科 ☎027-252-6011内線1502

介護関連

- 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
地域包括支援プラザあずま荘
- 介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘
☎027-255-1511

交通のご案内

■新前橋駅よりタクシーで10分
 ■前橋駅よりバスで20分
 ■高崎駅よりバスで40分

上信バス時刻表案内
 (済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央前橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	×06	46	×05 37
8	26		07 46
9	03	43	26
10	23		06 46
11	43	03	26
12	33		16
13		23	06 56
14		13	46
15	53	03	36
16		33	16 56
17	54	13	36
18	33		16 56
19		13 48	33
20	×29		×11

×印は日祝日は運休